

ネイティブ豚L-乳酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0982

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 乳酸脱水素酵素（LDHまたはLD）は、ほぼすべての生物細胞（動物、植物、原核生物）に存在する酵素です。LDHは、ピルビン酸を乳酸に還元し、再び乳酸をピルビン酸に酸化させる反応を触媒し、NADHをNAD⁺に還元し、再びNAD⁺をNADHに還元します。脱水素酵素は、ある分子から別の分子に水素原子を移動させる酵素です。

用途 L-乳酸脱水素酵素を使用して、NADHを使用する測定（すなわち、トリグリセリド、リパーゼ、アルドラーゼ、アミノトランスフェラーゼ、グルタミン酸脱水素酵素）におけるピルビン酸の除去のためのさまざまな診断テストを行います。

別名 乳酸脱水素酵素; L (+)-nLDH; L-(+)-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD依存性乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; (S)-乳酸:NAD⁺ 酸化還元酵素; L-LDH; LAD; LD; 乳酸

製品情報

種	豚の
由来	豚筋肉
外形	硫酸アンモニウム中の白色懸濁液、3.2 mol/l; トリス、10 mmol/l、pH 約6.5。
CAS登録番号	9001-60-9
活性	>550 U/mg
濃度	> 10 mg/mL
混入物	アルドラーゼ: <0.001 グルタミン酸脱水素酵素: <0.01 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST/GOT): <0.005 アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT/GPT): <0.005 マレート脱水素酵素: <0.01 ミオキナーゼ: <0.01 ピルビン酸キナーゼ: <0.001
pH安定性	6.0-7.0

保管・発送情報

安定性 仕入れ範囲内で12ヶ月間、+2°Cから+8°Cの範囲。